



文・写真/RainbowMiyo

## 自然栽培のおいしさに導かれて

ファーム」。農業とCG、ユニークな視点を伺 ら自然栽培をされています。屋号は、 となりました。亀岡市に転居され、五年前か ミングで、前から興味のあった農業を始めよう 以上されていた芝原さん。会社が合併するタイ 東京で、3DCGなど映像関係のお仕事を十年 して地面に落ちたイメージが由来の「ポトン 実が熟



## CGは食べられないけど、野菜は食べられる

### これまでの経緯を教えてください。

野菜がおいしかったのが自然栽培を選んだ決め手です。 年以上何も入れていない圃場で、自然栽培をされている方がいました。 亀岡は、程よく大阪・京都に近く、地の利があります。近隣に、三十 した。京都の役所で相談し、慣行農法や水耕栽培も見に行きました。 まず東京近郊の農家を見学し、有機栽培など様々なやり方を知りま

ど出費も減りました。農業は、頑張っただけ返ってきます。CGは食 むのです。 れていません。肥料や農薬が要らず、最初にかける費用が少なくて済 耕して畑にして五年程になります。広さは、五反強で、土には何も入 二年間の研修後、今の場所で始めました。借りる前は元々田んぼで、 越してきてから、人間関係のストレスが無くなり、 家賃な

## べられないですが、野菜は食べられますから(笑)。

#### お仕事の内容を教えてください。

五時頃、 冬は朝八時から夕方 夏は早朝四

の時期なら、八 時から温床で育 に終わります。今 ら再開して七時頃 は休んで、夕方か 時から、暑くなる昼

にあててあげます。 てている苗を朝日

畑で収穫をし、フェン

スの傷みを直したりしてい

が全部やられました。行政の害獣駆除もなかなか行き届かないんです。 ます。野生動物は、猪と鹿と猿が来ます。去年はサトイモとジャガイモ

山間にある場所に果樹を植えているんですが、そこも 被害がひどいので柵をしなおします。虫が付いた時 元を覆うフィルム)を張る作業が、管理機を使うと は手で取ります。レタスなどに付いた虫は、てん 不織布をかけたりします。 通常二日かかるマルチ (株 ブラナ科の植物は虫が付きやすいので防虫ネットや が、できるだけ綺麗に作りたいと思っています。ア とう虫が大方食べてくれます。ひどい時は諦めます

一日以下で終わるので、だいぶ楽です。

### 本当に食べてみたいと思えるものを

#### どんなものを育てていますか?

作っています。育てやすいもの、本当に自分が食べてみたいもの、今年間を通して品種だと百種類ほど育てています。それぞれ少しずつ 名フユスベリ)や油麦菜(A菜)です。A菜は切り口がAの字に見え まで見たことのないものを選んでいます。例えば、クレイトニア(別 中国料理の炒め物によく使われています。

これは、夏に作ったアフリカのキュウリの仲間です 種を取ったら





などお客さんから聞く使い道も様々です。でも皆さん買っていかれます。オブジェとして飾る、美容の顔パック、ち止まります。売る時「まずいですよ」って言って売るんですが、それ

#### 近しい人に向けて作ること

たと言ってもらえるときに面白みを感じます。 ・職入してもらえたとき、リピーターになってもらえたとき、おいしかっのモデリングをしてレンダリング(コンピュータによる仕上げ)を待っのモデリングをしてレンダリング(コンピュータによる仕上げ)を待っも農業も、相手が望むものを作るのは一緒です。収穫までの時間も、CG 最初は身の回りの近しい人たちに向けて野菜を育て始めました。CG

いという人が増えてきているのは嬉しいです。 切ってもらっています。オーガニックコットンや で、京都市内の今出川から七条の辺りにも配達 はています。コロナ以降、農家と直で繋がりた しています。コロナ以降、農家と直で繋がりた しています。コロナ以降、農家と直で繋がりた



#### ― これからの展開を教えてください。

農薬も肥料も使わず、昔の野菜に近い味という思いで使っています。料れを発展させていきます。クサビラは古語で「野菜」という意味です。プがあり、去年頃から、関東を中心に全国へ発送しています。今年はそー仲間と立ち上げた「京十草ビラ」(きょうとくさびら)というグルー

理人さんのリクエストに応えて 野菜を作ることもあります。こ りました。希望があった場合 りました。希望があった場合 はできるものだったら作りま はできるものだったら作りま はできるものだったら作りま を育てるなど、面白いこと を育てるなど、面白いこと

きと輝いています。る芝原さん。その畑は、生きい意欲的に様々な野菜を作り続け



ポトンファーム:https://poton-farm.com

- 1 芝原さん
- 2 ご自身でデザインされた名刺
- 3 葉に付く虫を食べてくれるてんとう虫
- 5 クレイトニアとA菜、サニーレタス4 畑全体の土を柔らかくして整形してマルチを張る管理機(左)とトラクター
- 6 棘のある、鮮やかなオレンジ色のキュウリ
- 7 宅配野菜のセット例
- 8 様々な野菜が元気に育つ畑

## 林上迪茂国

文・写真/津田洋江

## 井上光教士



# 向き不向きを生かして農業をする

地で栽培。出荷までを一人で行っています。砂地で水はけが良い特性を活かして、レタス、ホウレン草、白ネギを露年目。畑は京都縦貫道近くにあり、鳥の声がよく聞こえる静かな場所。ほど熊本や福島、奈良などで農業研修をされ、亀岡に来られてからは五した。奈良県出身、農業の道に進んで九年目(二〇二一年現在)。四年千代川で農業をされている、井上農園の井上光毅さんにお話を伺がいま

#### 井上さんについて

## ――農業をしようと思ったきっかけは?

と岡山でブドウ農家を営む祖父母の影響かもしれない。
新卒で事務職に就いたけどデスクワークは向いてないなと感じて。あ

## ―― なぜ農業を亀岡でしようと思ったのですか?

亀岡に使っていない畑を持っていたので、就農することにしました。農業研修で経験を積んで独立を考えていた時に、たまたま知り合いが

# ―― 亀岡に来られて五年ですが印象に残っていることは何ですか?

知り合いの農家さんはハウスが潰れてましたね。からなかったけど、向こうの畑は樹が倒れたりしてすごいことになった。自然災害です。二〇一八年の関空が浸かった台風。ここの畑は水に浸

#### してみたいことを教えてください。

ジュースとか。製造委託ができるらしいので、原材料を委託してやって そうだから残す。ニンジンをメインに根菜類を増やしたいですね。 も。加工に向かないレタス、ホウレン草は減らして、白ネギは何かでき みたいですね。それが軌道に乗ったら自分で製造工場を持ってもいいか 加工はしたいです。生鮮品よりも災害に強いですから。ニンジンの

# 加工もできて、この土地に合うものを作るんですね?

な。ちょうどサツマイモブームが来てるらしい 人が多いから売れるか心配だけど。サツマイモチップスは売れそうか から大概のものは作れると思うんです。ニンジンのジュースは作ってる せっかく京都にも大阪にも近いんでね。ここなら水はけが良い

ジュースもチップスも野菜そのままの味がして、栄養が余すこと ますね (笑)。 なく摂れますね。それから作りたてが食べたいです。無茶言って

何にもなくても畑の様子を見にきて、畑の真ん中でぼーっとしたい てない(笑)。機械でぐおーってとって、終わったらぼーっとして。 たいです、広いところで。ホウレン草みたいな細かいのは僕には向い のようなものもおいしそうですよね。あと、北海道みたいな農業がし 好きだし、食感がないと楽しくないかな。玄米とか入った全粒粉のバー サプリの代わりに野菜の何か食べられるものとか。僕は固いものが

#### 向き不向きを生かして

## 一人で黙々と作業されてるんですか?

鳥の声を聴いて作業してるような感じですね。 になってると思うんで。一日中こんな(静か)ですよ。鳥が多いんで、 それが自分には向いてたんでしょうね。じゃないと多分、農業が嫌

## いいですね。水やりはどうしてはるんですか?

を育ててます。マルチをかけといたら、なかなか土が乾かないんでね。 雨だけです。だから乾燥してもいい野菜、むしろ水がいらない野菜



風でひらひら波打っていた) 目を引きますね。 この白い布(不織布、 当日は強

ました。回収するのも面倒なんで、 分解するやつも今年から使ってみ 草がすごいんで。 ています。性格が向いてないん でね、マルチを使わないでもい 去年まで畑全面にマルチをして いようにしたいけど、や

掛けないようにしたいってこ なるべく草取りなどに、手を とですか?

畑に直接種を蒔くけど、僕はハウスで苗を作ってから植えています。そ 苦じゃないんです、 除草剤を使わないといけなくなる。僕はハウスでの作業は増えても全然 の方がまだ手間がマシなんで。じゃないとホウレン草が草に負けるから そうですね。畑での手間を減らしたいんです。普通はホウレン草って 雨が降ってもできるから。

# ある程度大きくなってから植えると、草に負けにくくなるんですね。

は土寄せは嫌じゃな わないんですよ。僕 土寄せが必要だけど、 けど(笑)。白ネギは るかもしれないです 来年はマルチをして てるんで。 の方が自分には向い マルチをまったく使 向き不向きで そういう作業

やってこられたんで ご自分に向いてい る作業をしっかり

いました。

たら考えが変わって そうです。 もしかし

ぱり向き不向きはあると思うんですよ。 かれこれ十年近いんでね。二十六歳から初めて九年目なんで。やっ 昨年、 白ネギを作ってみて思

#### 作る前に、頭の中で無理をする

生えようが自然に任せる。 はり農業はそこで決まってしまうと思うんで。その後は、どんだけ草が とかないと、畝立てて野菜を植えてからでは何も無理ができないし。や 畑で無理してもと思うんで。無理するなら、作る前に頭の中で無理し

#### 所と抜き所を見極めて流れに身を任せていると感じました。 井上さんのお話を伺って、 自分の向き不向きを図って、 力の入れ

今できたら十年後もうまくいくかもしれないしね。 間がかからない方法がうまくいくかもしれない。だから今のうちにね ことを考えたら農業が嫌になるんでね(笑)。今年なにかやってみて手 なって感じで。草取りだしたら先がないじゃないですか。十年後も取る うけど、それをしたくないから自分に向いた面倒臭いことをしとこうか 階で、できるだけベストを尽くすというか。草は全部取ればいいんだろ てるけど、前の法人からも色んな失敗してるんで。だからこそ準備の段 ずっと失敗してきてるっていうのがあるから。ここ来てからも失敗し

- 何もなくても畑を見に来たいと語る井上さん
- 3 導入した白い不織布。この日は強風2 不織布の下には肉厚のホウレン草が この日は強風で煽られてひらひらと波打っていた